

議会人の 議会人による 議会人のための研究集会

真の地方自治を目指して

第20回 都道府県議会議員 研究交流大会

主催：全国都道府県議会議長会 後援：総務省

開催日時

令和2年 **11月9日**(月) 13:30～17:00
11月10日(火) 13:30～17:00
11月11日(水) 13:30～17:00

開催方法

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

※参加方法等は各議会事務局を通じてご連絡します。

開催趣旨

都道府県議会議員が、共通する政策課題等についての情報や意見の交換を行うとともに、大会参加を通じて議員間の一層の連携を深め、もって地方分権の時代に即応した議会機能の充実と活力に満ちた地域づくりに資することを目的とする。

11月9日(月)

13:30

開会

13:40

15:10

基調講演 地方議会・地方議員の将来像



東京大学大学院法学政治学研究科教授

金井 利之 氏

1989年東京大学法学部卒業、同助手。

1992年東京都立大学法学部助教授(1994年～96年オランダ国立ライデン大学社会科学部客員研究員)。

2002年東京大学大学院法学政治学研究科助教授。2006年同教授。

2019年～2020年全国都道府県議会議長会都道府県議会制度研究会委員。

第1分科会 国際交流・多文化共生

近年の在住外国人等の急増を踏まえ、地域における多文化共生の取り組みの事例研究を行い、今後の多文化共生のあり方や議会の果たす役割について考える。

コーディネーター

明治大学国際日本学部教授

山脇 啓造 氏



コロンビア大学国際関係大学院修了。多文化共生論。総務省多文化共生の推進に関する研究会座長、東京都多文化共生推進委員会委員長。近著に『新 多文化共生の学校づくり—横浜市の挑戦』(明石書店)。

パネリスト

群馬県議会議員

秋山 健太郎 氏



自由民主党所属。太田市議会議員を経て2019年5月から群馬県議会議員(1期目)。現在、総務企画常任委員会委員、外国人との共生・共創に関する特別委員会委員。

岡山県議会議員

山本 雅彦 氏



自由民主党岡山県議団所属。2015年4月から岡山県議会議員(2期目)。文教委員会委員長を務め、現在、農林水産委員会委員長。

13:30
)\n15:00

第2分科会 行政監視機能の強化

首長と議会が向き合う二元代表制において、議会がどのような監視機能を果たすべきか、果たしうるか、チェック機能のあり方と具体的手法について考える。

コーディネーター

龍谷大学政策学部教授
つちやま きみえ
土山 希美枝 氏



法政大学大学院社会科学部研究科政治学専攻博士修士課程修了。博士(政治学)。龍谷大学法学部准教授を経て2015年に同大学政策学部教授。都道府県議会制度研究会委員(令和元年)。専門は公共政策論、地方自治、政治学。

パネリスト



埼玉県議会議員
たむら たくみ
田村 琢実 氏



自民党県議団所属。代議士秘書を経て2007年から県議(4期目)。議会運営委員会委員長、産業労働企業委員会委員長、文教委員会委員長、福祉保健医療委員会委員長を歴任。自民党県議団政調会長(3年連続)及び同幹事長を歴任。現在、埼玉県議会議員(第123代)。



大分県議会議員
みづら まさおみ
三浦 正臣 氏



自由民主党所属。2011年から大分県議会議員(3期目)。文教警察委員長、大分県監査委員を歴任。現在、総務企画委員長。

15:30
)\n17:00

第3分科会 政策立案機能の強化

議会からの政策提案の強化が求められ、議員や委員会の条例発議が活発化しているが、その事例紹介を踏まえ、今後の政策立案機能強化の手法や課題について考える。

コーディネーター

関東学院大学法学部地域創生学科教授
つがる いし あさひこ
津軽石 昭彦 氏



1982年東北大学法学部卒業後、岩手県入庁、法務、環境、議会等の担当を経て、2018年から現職(地方自治、環境政策、防災復興政策)。2009年より岩手県立大学非常勤講師(政策法務論)。この間、各種政策や条例等の企画立案、市町村の議員提案条例の支援等に携わる。

パネリスト



茨城県議会議員
もり た えつ お
森田 悦男 氏



いばらき自民党所属。1998年から茨城県議会議員(6期目)。2016年から同県議会副議長(第110代)。現在、同県議会議員(第112代)。



福島県議会議員
さとう よしのり
佐藤 義憲 氏



自由民主党福島県議会議員会所属。2015年から福島県議会議員(2期目)。福祉公安副委員長、児童虐待防止に関する条例案検討委員会を務め、現在、企画環境副委員長。

13:30
)\n15:00

第4分科会 住民との関係強化

民意の的確な反映・住民参加の拡充が求められており、住民との関係強化に向けた具体的取組を踏まえ、住民代表機能強化の方法について考える。

コーディネーター

慶應義塾大学大学院教授
たにぐち なおこ
谷口 尚子 氏



慶應義塾大学大学院法学研究科博士課程単位取得退学、博士(法学)。専門は政治学。日本政治学会理事。日本学術会議会員。第31・32次地方制度調査会委員、内閣府地方分権改革有識者会議議員。都道府県議会制度研究会委員(令和元年)。

パネリスト



岩手県議会議員
かわむら しんこう
川村 伸浩 氏



自由民主党所属。2015年から岩手県議会議員(2期目)。産業振興・働き方改革調査特別委員会委員長等を務め、現在、商工建設委員会委員、議会運営委員会委員、広聴広報会議座長。



富山県議会議員
ながもり なおと
永森 直人 氏



自由民主党富山県議会議員会所属。2011年より富山県議会議員(3期目)。教育警務委員長を務め、現在、議会運営委員会副委員長。

15:30
)\n17:00

第5分科会 人口減少時代における過疎対策

人口減少や高齢化の進展など様々な問題に直面する過疎地域の課題の解決に向けた事例研究を行い、今後の過疎対策のあり方や議会の果たす役割について考える。

コーディネーター

元・読売新聞東京本社編集委員
あおやま あきひさ
青山 彰久 氏



横浜支局、北海道支社、東京本社地方部、解説部次長を経て2007年編集委員。地方6団体・新地方分権構想検討委員会委員などを歴任。長野市出身。

パネリスト



島根県議会議員
たかはし まさひこ
高橋 雅彦 氏



自由民主党島根県議会議員連盟所属。2015年から島根県議会議員(2期目)。現在、農林水産商工委員会委員、議会運営委員会委員、中山間地域・離島振興特別委員会委員。



長崎県議会議員
やまもと けいすけ
山本 啓介 氏



自由民主党所属。2011年長崎県議会議員(3期目) 壱岐市選出)総務委員長、環境生活委員長、離半特別委員長を歴任。現在、自由民主党長崎県連総務会長。